

香芝市

企業立地の推進による雇用の場の創出



香芝生喜病院

449名（市民189名）の
雇用を創出



Goodjob!センター香芝

90名（市民15名）の障がいのある方への
仕事と31名（市民7名）の雇用を創出

1 雇用の場の確保に関する課題及び基本的な考え方

- ① 本市は市内就業率が12市中12位（※1）、昼間人口も12市中11位（※2）（※1,2 H27国勢調査による）
→市民は市外は働きに出ている。市内に働く場が少ない。
- ② 域内で、「住み、働き、消費する」という経済の好循環を生み出すためには、本市は「働く」というところが最も弱い。
- ③ 企業の活性化、創業の促進により、働く場の創出を行うことを総合計画上の主な取り組みとして設定。中でも企業立地の推進は重点分野。

2 取組の概要

- 平成27年12月 企業立地推進条例を制定し、企業の立地を強力に推進するとともに、立地した企業に対し最大5000万円の補助金を支給。
- 従来の製造業中心の企業立地だけではなく、「学校や病院、宿泊業、卸・小売業」など、雇用吸収力の高い業種を、市が独自に立地を推進する業種として設定。
- 地域経済循環創造事業補助金を活用した企業立地の推進にも取り組む。→ Goodjob!センター香芝

3 取組の効果 または 苦労した点や今後の課題

- 条例施行後、4社の企業立地が実現。すでに約200名の市民の雇用が創出された。今後も製造業や小売業を中心に数件の立地予定あり。
- 抜群な交通アクセス（高速道路へのアクセス性、大阪への至近性、鉄道駅の多さ（JR・近鉄の計8駅））により市外の企業からの引き合いが多いものの、産業用地が少ないことが課題。

詳しくは 香芝市ホームページ <http://www.city.kashiba.lg.jp/>